

# 平成21年度上原中学校教育目標と方針

## 1. 三浦市教育目標

- (1) 心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな児童・生徒を育てる。
- (2) 郷土と日本の歴史、経済、社会、文化を理解し、郷土三浦を愛する心情を養う。
- (3) 世界の国々を理解し、すべての国民と仲良くできる国際性を養う。

## 2. 学校教育目標

「豊かな感性を持ち、自己改革ができる生徒の育成」

- (1) 他人の痛み、悩み、苦しみがお互いにわかりあえる生徒を育てる。
- (2) 集団の一員として自覚を持ち、善悪を的確に判断し実践する生徒を育てる。
- (3) 健康で、明るく、意志が強固で粘り強い生徒を育てる。
- (4) 日本の文化を身につけると共に、世界の国々を理解できる国際性豊かな生徒を育てる。
- (5) 基礎・基本を身につけ、創造的な力を持つ生徒を育てる。
- (6) 勤労を尊び、情操豊かな生徒を育てる。

## 3. 教育の基本方針

○安全な学校・信頼される学校教育の推進

- (1) 危機管理意識をより高め、さまざまな問題の未然防止に努める。
- (2) 全教育課程の中で、道徳的価値の定着と道徳的心情の涵養に努める。
- (3) わかる授業をより工夫実践することにより、基礎的・基本的な学力の確実な定着に努める。
- (4) 学校および生徒一人ひとりの問題の早期発見、早期対応、早期解決に努める。そのために、保護者との課題の共有化に努める。
- (5) 教科・選択教科・総合的な学習の時間などに、外部講師や地域教育力を活用することにより、個性を生かす教育の充実に努める。
- (6) 保護者・地域の方などに、より学校を公開し、一層の説明責任・結果責任を果たすことに努める。

## 4. 教育課程編成の指針

### 1. 教育課程の編成について

学期、月ごと等の授業時数の実績管理や授業の実施状況について点検や評価を行い、教育課程の適切な実施に努める。

### 2. 学習指導について

- ① 基礎的、基本的な内容の確実な定着と学力向上を目指し、学習方法や学習形態の工夫、教材、教具の工夫などにより「わかる授業」の実施に努める。
- ② 生徒一人ひとりの可能性を伸ばす指導と評価の一体化を図る。特に、生徒個々に対して具体的目標や方策を示していくことに努める。

### 3. 道徳教育について

本校の生徒の現状を踏まえ、全体計画のもとに、道徳授業の充実はもとより、全教育課程の中で生徒一人ひとりに豊かな心が醸成される教育に努める。

### 4. 進路指導について

生徒、保護者が不安を抱くことのないような指導と、生徒が自分の適性を生かす進路選択ができる力を身につけることができるような指導・支援に努める。

5. 生徒指導について

生徒一人ひとりが、安心して学校生活を過ごすことができるための校内体制の確立と、日常的かつ具体的な指導の強化に努める。

6. 安全・健康教育について

教科・特別活動などに関連させながら学校の安全管理、生徒の安全指導に努める。

7. 人権同和教育について

人間尊重の精神の定着を図る取り組みを学校教育全体のなかですすめ、人権意識の向上に努める。

8. 特別支援教育について

生徒の適性に応じた教育課程の編成と指導計画の策定を行い、生徒が自立できる能力の育成に努める。

9. 学年経営と学級経営

年間指導計画にもとづき生徒一人ひとりを生かす学年・学級経営に努める。そのために、各教員は随時、点検と評価を行う。

10. 生徒会活動について

生徒一人ひとりについての自主性・主体性を育成し、より豊かな生徒集団に高めるための指導・支援に努める。

11. 特別活動について

集団生活を通して、豊かな社会性を育み、自主的な態度を育てるために、適切な実施に努める。

12. 部活動について

生徒の個性を伸ばし、豊かな人間性を育むために適切な実施に努める。

13. 学校研究・研修について

計画的・組織的な学校研究・研修を推進し、教員一人ひとりの実践力や指導力の向上に努める。

14. 開かれた学校づくりについて

- ①学校公開を実施する。
- ②学校の外部評価を実施する。
- ③外部講師などの地域教育力を活用する。